

昭和大学漢方医学センター活動報告

講座の概要

昭和大学漢方医学センターは 2006 年に新設された講座で、昭和大学医学部第一生理学教室と連携を図りながら、臨床・Faculty Development・学生教育・基礎医学研究・東洋医学研究会の開催などの活動を行っている。

昭和大学医学部第一生理学教室は、昭和 46 年に針麻酔が中国で発表された翌年より針麻酔誘起の機序の解明と動物催眠誘起の機序との異同性について研究を開始し、「針麻酔の鎮痛に対する神経-体液性物質の関与」「下行性痛覚抑制機構」「針鎮痛におけるオピエートレセプターを介する伝達機序」など針鎮痛のメカニズムを生理学的側面より解明してきた。

現在は、統合医学・統合医療を生理学的視点から解明することを目指し、漢方薬および鍼灸刺激のおよぼす免疫系・血液流動性への影響、ストレスのおよぼす血液流動性・活性酸素への影響、痛みと免疫の関連、磁気の生体機能変調などについて研究が進められている。

組織構成

主任教授(センター長) 久光 正
 客員教授 Steven. KH. Aung
 (アルバータ大学, 家庭医学科教授,
 カナダ鍼灸師資格試験員)
 石野 尚吾
 准教授 佐藤 孝雄
 郭 試瑜
 兼任講師 村居 眞琴
 岡田 まゆみ
 佐原 正明
 砂川 正隆
 山本 竜隆
 小野 賢二郎
 相馬 利光
 幸田 るみ子
 兼任講師 浅野 和仁
 助 教 石川 慎太郎
 単 立冬
 研究補助員 右近 美恵子
 大学院生 松田 貴子 王 興栄
 前田 悠 浅田 初枝
 檉尾 明彦 前川 勝彦
 斉藤 悠 西迫 尚
 谷川 博人 坂上 聡志
 時田 江里香 鈴木 昌

落合 康雄
 安藤 幸彦
 佐藤 三千雄
 荒井 強
 楠本 盛一
 黄 維蓉
 花川 一郎
 堀川 浩之
 梅 建
 仲里 誠毅
 高橋 一衛
 劉 延慶
 鮫島 達夫
 中熊 尊士
 松橋 明宏
 許 爽
 江黒 剛
 蔣 星紅
 内藤 美智子
 藤井 恵悟
 渡辺 実
 木村 隆信
 笹川 睦
 樋口 毅史
 海老原 加代子
 松本 美由季
 安斎 勉
 岡 興志子
 與儀 美由紀
 村田 孝男
 秋澤 孝則
 朝比奈 茂
 木暮 守宏
 須永 美歌子
 久光 直子
 菱田 不美
 中村 明央
 吉田 篤正
 田村 敏則
 日下 史章
 成田 和広
 朱 慧敏
 中野 雅之
 虞 穎
 方 剣喬
 遠藤 真澄
 牛尾 房雄
 根本 浩一郎
 石野 徳子
 矯 勇軌
 堀部 有三
 大下 優介
 難波 義知
 タインライン
 田中 宏典
 海野 久枝
 蔵本 昇
 海老原 為博
 原 美智子
 北野 仁
 岡 潔
 藤原 博士
 與儀 寶男
 麻生 太行
 本間 亜矢子
 大森 隆史
 越石 直巳
 草柳 肇
 池本 英志

診療活動

内分泌・代謝・循環器内科の漢方医学センターとして開設された。石野尚吾・幸田るみ子(毎週火曜日)、堀部有三(隔週木曜日)らを中心に東洋医学的な診察と漢方エキス剤の処方による漢方治療を行っている。現在は、外来の患者に対しての診療に限られるが、今後は他科との連携を図りつつ、活動の場を広げていきたいと考えている。

発表

1) 久光正, 鍼鎮痛効果について, 平成 18 年度日

本東洋医学学会関東甲信越支部 第 2 回東京都部会 (東京,2007. 3)

- 2) 郭試瑜・高玉振・蔣星紅・印其章・石野徳子・久光正, Talin はラット拘束ストレス負荷後の回復パターンの相違に与える影響, 第 84 回日本生理学会大会(大阪,2007.3)
- 3) 郭試瑜・高虹・張躍進・蔣星紅・印其章・浅田初枝・久光正, all trans-retinoic acid と neurotrophic factors との併用が EGF 応答性神経幹細胞の分化に与える影響, 第 84 回日本生理学会大会(大阪, 2007.3)
- 4) 池本英志・木暮守宏・岡田まゆみ・越石直巳・吉田篤正・久光正, コラーゲン関節炎マウスにおける血漿中ヒドロペルオキシドに対する灸の効果. 第 84 回日本生理学会大会 (大阪,2007.3)
- 5) 朝比奈茂・堀川浩之・櫻尾明彦・浅野和仁・久光正・佐藤三千雄, 運動頻度が及ぼすラット視床下部 -endorphin 含有量の変化, 第 84 回日本生理学会大会(大阪,2007.3)
- 6) 松田貴子・浅野和仁・北野仁・石野尚吾・久光正, 十全大補湯の癌転移抑制機序の解析, 第 84 回日本生理学会大会(大阪,2007.3)
- 7) 王興栄・藤井恵悟・松田貴子・渡辺実・前田悠・浅野和仁・久光正, アジュバント関節炎ラットを用いたビスホスホネートの抗酸化作用の効果, 第 84 回日本生理学会大会(大阪,2007.3)
- 8) 佐藤孝雄・須永美歌子・石川慎太郎・松田貴子・石野徳子・久光正, 異なった強度の運動負荷がヒトの血液流動性に与える影響, 第 84 回日本生理学会大会(大阪,2007.3)
- 9) タインライン・久光直子・郭試瑜・佐藤孝雄・久光正, ヒト胎盤抽出物がラット血液流動性に与える影響, 第 84 回日本生理学会大会(大阪,2007.3)
- 10) 石川慎太郎・安齊勉・石野徳子・石野尚吾・佐藤孝雄・久光正, 鍼灸刺激がラット血液流動性に与える影響. 第 3 報 - 刺激時間およびナロキソンの検討 -, 第 84 回日本生理学会大会(大阪,2007.3)
- 11) 安齊勉・石川慎太郎・石野徳子・石野尚吾・佐藤孝雄・久光正, 鍼灸刺激がラット血液流動性に与える影響. 第 4 報 - 鍼灸刺激頻度の検討 -, 第 84 回日本生理学会大会(大阪,2007.3)
- 12) 石川慎太郎・安齊勉・村居眞琴・石野尚吾・久光正, 鍼灸刺激がラット血液流動性に与える影響(第 3 報) - 刺激時間, 刺激頻度およびナロキソンの検討 -, 第 56 回全日本鍼灸学会学術大会(岡山,2007.6)
- 13) 池本英志・木暮守宏・郭試瑜・岡田まゆみ・久

光正, CIA マウスの血漿活性酸素代謝物に対する灸の効果, 第 29 回日本疼痛学会(横浜, 2007.7)

- 14) 高宮有介・久光正・安原一・天野幸輔, 医学生に対する全人的教育の試み - チュートリアルと他職種講義 -, 第 39 回日本医学教育学会大会(盛岡,2007.7)
- 15) 久光正, 痛みのメカニズムとそのケア, 第 5 回人間総合科学会学術集会(東京,2007.9)
- 16) 久光正, 血液流動性に与える交流磁気的作用, 第 32 回日本磁気医学会(東京,2007.11)

原著

- 1) 渡辺実・西迫尚・前川勝彦・松田貴子・王興栄・田中宏典・藤井恵悟・浅野和仁・久光正, メロキシカムの脂質過酸化反応抑制作用, 薬理と治療, 35(2):153,2007.2.20
- 2) YZ Gao・QZ Yin・T Hisamitsu・XH Jianf, An individual variation study of electroacupuncture analgesia in rats using microarray. , Am J Chinese Med 35(5):767-778,2007.5
- 3) YZ Gao・SY Guo・QZ Yin・XQ Cui・T Hisamitsu・XH Jiang, Possible involvement of integrin signaling pathway in the process of recovery from restraint stress in rats. , Neurosci Bulletin, 23(4), 2007.6.30
- 4) 王興栄・前田悠・浅田初枝・浅野和仁・久光正, アジュバント関節炎ラットを用いての検討 -, 薬理と治療, 35(8):877,2007.8
- 5) K Asano・K Kanai・A Furuta・A Furuya・H Suzaki・T Hisamitsu, Suppressive activity of fexofenadine hydrochloride on nitric oxide production in-vitro and in-vivo. , Pharmacy and Pharmacology 59:1389-1395,2007.10

総説

- 1) 佐藤孝雄・久光正, 脳幹網様体と上行性・下行性痛覚抑制系, 月刊脳神経外科 vol.25:411-413,2007.4.1
- 2) 久光正, 目で見る医学の基礎 VOL.11 皮膚・感覚器系(原案監修)2007.4

留学生の動向

- 1) 張 躍進: 中国江蘇省興化衛生学校生理学教室 助教授
- 2) 朱 奇: 中国蘇州大学医学部神経生物学研究室博士課程学生
- 3) 高 玉振: 中国蘇州大学医学部法医学教室講師
- 4) 草柳 肇: ローマ大学, トルベルガー校神経内科. 第一生理学教室で鍼灸研究に携わる.

- 5) 单 立冬：中国蘇州大学医学部神経生物学研究室講師
- 6) 時 静華：中国包頭医学院医学部生理学教室助教
- 7) 徐 乃玉：中国蘇州大学薬学部薬理学教室講師

機関としての諸活動

東洋医学研究会の開催

近年の東洋医学への関心・ニーズに応えるべく、学内・外の臨床医および学生の研修の場として発足し、現在に至る。平成 19 年は以下の講座が開催された。

<http://www10.showa-u.ac.jp/~oriental/>

- 1) 小暮敏明，風邪・花粉症，2007.1.16
- 2) 石野尚吾，鍼灸，2007.2.27
- 3) 河野透・今津嘉宏，漢方と外科領域，2007.3.2
- 4) 各科からの診療・研究報告，2007.3.23
 - 中尾健太郎，痔核治療に対する乙字湯の効果
 - 直江道夫，尿路不定愁訴に対する猪苓湯合四物湯の効果
 - 長塚正晃，月経前症候群に対する漢方治療
 - 内田淳，嗅覚障害に人参養栄湯が奏功した症例
 - 砂川正隆，歯科金属アレルギーに対する漢方治療
 - 野中善治，小児科領域における補中益気湯の使用経験
- 5) 石野尚吾，漢方医学入門，2007.4.17
- 6) 石野尚吾，漢方医学の実際，2007.5.22
- 7) 鳥居塚和生，生薬から見た処方，2007.6.26
- 8) 中神和清，呼吸器疾患の漢方治療，2007.7.11
- 9) 堀部有三・幸田るみ子，頭痛・うつに対する漢方治療，2007.10.2
- 10) 杉原桂，小児と漢方，2007.10.17
- 11) 水野 幸一，消化器疾患と漢方，2007.11.22
- 12) 世良田和幸，痛みと漢方治療，2007.12.13